

平成21年10月29日

各 位

会 社 名 株式会社朝日工業社
 代表者名 代表取締役社長 高須 康有
 (コード番号 1975 東証・大証第一部)
 問合せ先 取締役専務執行役員
 総務本部長 海野 清
 (TEL 03-3432-5711)

第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月15日の決算発表時に公表した平成22年3月期の第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	30,200	△200	△100	△200	△6.07
今回修正予想(B)	28,500	100	160	40	1.21
増減額(B-A)	△1,700	300	260	240	—
増減率	△5.6%	—	—	—	—
(参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期)	32,442	327	432	73	2.24

2. 平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	30,000	△200	△50	△150	△4.55
今回修正予想(B)	28,000	60	160	50	1.52
増減額(B-A)	△2,000	260	210	200	—
増減率	△6.7%	—	—	—	—
(参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期)	32,250	323	476	133	4.05

3. 業績予想修正の理由

個別業績

売上高につきましては、全体で約20億円の減少見込みとなりました。事業別の内訳は完成工事高は、受注高の減少や第2四半期累計期間に完成を予定していた一部工事の延伸などの影響により、当初の予想を約16億円、製品売上高は受注高の減少の影響により約4億円減少する見込です。

利益につきましては、設備工事事業ならびに機器製造販売事業の採算改善により、売上高の減少による影響をカバーできたことと販売費及び一般管理費が当初予想を下回ったことなどにより、営業利益以下の各段階利益は、それぞれ当初の予想を上回り黒字に転化する見込みとなりました。

連結業績

連結業績予想の修正は、主として個別業績予想の修正によるものです。

4. 通期業績予想

通期業績予想につきましては、第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上